

## 「語学」

多くの人たちが中学からの「英語」の学習に苦しんでいるので、「語学」と聞いただけで少し身構える人が多いかと思います。そのため語学の項のこの文章は暗いグレイ色にしています(笑)。しかしいろいろな言葉になじむことは人生をととても楽しくしてくれますので、とりあえず私が「語学」にエネルギーを注ぎ込んだ理由を述べます。同時に語学を学んだことの有り難さも述べます。私の自慢話みたいに感じられ、批判されるのももっともだとわかってはいますが、真意は「**皆さんそして私の塾での教え子や同世代の子供たちや若者たちに語学学習のすばらしさを知ってもらおうこと**」にありますのでご容赦してください。

## 「言葉を学ぶ楽しさ」

01) 私は音楽がとても好きです。どの分野でも好きなのですが、小学校高学年のころは、アメリカから日本に入ってきたアメリカの白人の中産階級の曲である「アメリカンポップス」例えばコニー・フランシスやドリス・デイなどの曲が大好きで、同時にアメリカンロックのスターであるエルビス・プレスリーにのめり込んで、ラジオのビルボード・トップテンなどの英語の曲をカタカナで書いて(英語がわかるはずもないので)声を真似て歌っていました。そんな時に英語で歌が歌えればいいのにといい、中学になってから歌だけは歌えるようになろうと思って、発音にとっても気を付けて「英語」を学びました。学生時代の会計学のゼミのコンパの時に教授から「森君英語の歌が上手だね」と褒められたのが今でも自慢です。もちろんおだてられただけの話なのですが。大学生時代には英会話学校に通っていました。今でもアメリカン・フォークソングやロックンロールの曲は何でも歌えます。大好きなディランやニールヤングや昨日亡くなったトム・ペティそして40年以上歌い続けているブルース・スプリングスティーンの曲なども。レディー・ガガやテーラー・スウィフトそしてケイティ・ペリーの曲も歌っています。とっても下手ですが(笑)。また仲の良い友達から突然「英語」を教えてくれるように頼まれましたが、どうしても聞くと「英語を話す彼女ができたから」ということでした。本気で言葉を学びたいときというのは仕事上の必要以外では誰でもこのような場合なのでしょう(笑)。

02) 中学や高校時代には「音楽」という科目が好きで、各種の音楽を学び、多くの曲を聞き、高校に入ってギターが弾けるようになってからは楽譜がある限り世界中の民謡のほとんどが言語で歌えるようになりました。(別項の「音楽」参照)それから大学に入ってからにはシューベルトの「冬の旅」を歌おうと思って「ドイツ語」を選択しました。九州大の経済学部ではマルクスの「資本論」を原書で読まされ、その後久留間鮫造大先生のカール・マルクスのレキシコンまでそれなりには読めるようになりました。おかげでシューベルトなどドイツ語の歌は原語で歌えるようになりました。幸いなことに九州大の教養学部でのドイツ語のテストではシューベルトの「菩提樹」の歌詞を訳出するという問題だったので、歌いながら答えを書きました。ところがこれが「優=A」でなかったのが相当落ち込みました。というのも暗記していた菩提樹の「日本語の歌詞」をそのまま書いただけだったので、Aが取れないのは当然の事でした(笑)。数年前にドイツにドライブ旅行に行った時に初めて学生時代にドイツ語を学習していたよかったと思いました。ちなみに私の妻は大学では「フランス語」を専門に勉強していましたので、昔フランスに行った時にはパリなどでは自由に地下鉄が使えてとても助かりました。ちなみに私のような自由を求める気まぐれな方は、外国に行った時にはぜひレンタカーで旅行してください。ゆったりと楽しめます。そのためにも今のうちからいろいろな語学を身につけてください。もちろん英語が使えればそれで十分なのですが、私のように道に迷ってドイツの田舎のお百姓さんのおうちで道を尋ねた時にはやはりドイツ語が役に立ちました。海外で使用する免許証は簡単にもらえますし、レンタカーもベンツやBMWなので日本の車と同じです。ただ「左ハンドル」ですので少し慣れる必要があるでしょう。そして「人は左・車は右」なので、いつも「車は右・人は左」と念じて運転しておかないと、いつの間にか左車線を走っていることがあります。ザルツブルグを走っていた時に、正面から大型トラックが走ってきた時には驚きました、私がい

つの間にか左車線を走っていたのです。外国語したがって私は普通の日本人から見れば「外国かぶれ」なのでしょう、自分専用の車は「左ハンドル」にしています。これは内緒の話なのですが、日本では左ハンドルの方が路上駐車がしやすく、車から安全に降りることが出来ますのでとても便利です。

03) 私はミカン農家で学生時代には朝から晩までミカン畑で仕事をしていました。1970年オレンジの自由化が認められてミカンの価格は暴落したのですが、困っているミカン農家の人たちのためにロシア=旧ソビエト社会主義共和国連邦の東のはずれのウラジオストックなどに蜜柑を輸出しようと考えて、大学を卒業すると同時に第3外国語として「ロシア語」を選択して、工学部の校舎で工学部の学生と一緒に藤田先生からロシア語を学びました。なんという愚かな人間だったのか、思い出すだけであきれ果ててしまいます。藤田先生は言葉を教えるのが上手な素晴らしい先生でしたが、覚えたのはロシア民謡の「夕べの鐘の音」というロシア民謡だけでした。それでもその後メロディーがとても美しい数多くのロシア民謡が原語で歌えるようになり、とても感謝しています。「黒い瞳の」「ステンカ・ラージン」「小さきグミの木」「モスクワ郊外の夕べ」などは世界の民謡の中でも傑出して美しい曲だと思いますがいかがでしょうか。40年くらい前の「ロシア赤軍合唱団」歌も今でも歌っており、その中でも「仕事の歌」が最高です(笑)。

04) 志成館の子供たちや学生の先生方には第2外国語は「中国語」にするように指導しています。労働価値説という経済学の理論から、富は人口が多い所からしか生まれませんからです。好むと好まざるとにかかわらず、活発な経済行動をして、お金を稼ぐには、英語圏の次に中国などがビジネス上のターゲットになるからです。

05) ちなみに私の高校時代の友人は「韓国語」を学んで、大きな百貨店に入社してとても出世しています。というのも戦後も過去から今日まで韓国は経済的には日本の植民地みたいなところがあったからです。

06) 「イタリア語」を学んでイタリアのお洒落で社交的で陽気な友人や恋人を作ってください。そしてカンツォーネを歌い、ミラノなどで最先端のファッションを楽しんでください。

07) ボランティアで「アフリカの人々を助きたい人」や「東南アジアや南アジアの人々に技術を教えたい人」はそれぞれの国の言葉のある程度こなせないと気持ちは伝わらないし、楽しくありません。しかしインドやフィリピンでは英語が公用語であり、そもそも語学は英語が出来ればそれほど難しくはないということは後述の通りです。南アメリカではブラジルが「ポルトガル語」で他の中南米諸国は「スペイン語」です、とりあえずは。

08) 「ラテン語」はどここの国の言葉かわかりますか？そうです「バチカン市国」の言葉なのです。ということは昔の「大ローマ帝国」の言葉なのです。ローマ帝国はキリスト教をしばらくの間は弾圧していましたが、国が乱れるに比例して弾圧を緩め、ついにはローマ帝国の国教として、キリスト教を利用することになりました。その過程でアウグスチヌス帝がイエス・キリストを「庶民」から「神」と地位に祭り上げたという話は、真偽はともかく、映画「ダビンチ・コード」3部作の「天使と悪魔」か「インフェルノ」に述べられているストーリーなのです。その後1000年以上キリスト教の全盛時代が続きます。395年にローマ帝国が東西に分裂し、そのうち西ローマが滅び、そして十字軍の遠征という徒労やルネサンスや宗教改革で教会の力が衰え、さらに市民革命や二度の大戦が起きるたびにローマ帝国=カトリック=バチカンの支配地域は減り続けて、今ではわずかにイタリアの首都ローマの中に残るだけになっています。そこでの言葉が「ラテン語」なのです。ただカトリックの総本山のバチカンは長い間権力の中心にあっただけではなく、学問研究の中心でもありましたので、多くの学術書は「ラテン語」でかかれています。君たちが「西洋史」を本格的に研究したいのなら、学ばなければならない言語なのです。

## 「ili=イリー」の登場と語学の勉強の必要性の有無

ili=イリーというスティック型の翻訳機械が登場しました。今年2017年の夏にはいの一に購入するつもりでしたが、いくつかの不備の克服や利便性の徹底のために少し発売が遅れているようです。海外からの旅行者用に一部の地域ではレンタルで運用されているようですが、ずーっと以前から早くこのような機械が出てこないかなと願っていたのですが、とうとう出てきました。これはお手軽で便利でぜひとも早く入手したいと思っています。

ます。現在の機種能力は旅行用に特化しているようですが、いずれ幅広く利用できるようになるでしょう。私には「英語」はそれほど必要ではありませんが、「中国語」を全く学んでいないので、今のように福岡市でも中国からの観光客が多い状況で、中国語が使えるイリーはとても役に立つだろうと思っています。ただ上述のように恋や友情を語ったり、けんかをするときには、こんな機械は役に立ちませんので、やはり語学を真剣に学ぶ必要がなくなることはありません。それに「言葉」はその国や地方の歴史や文化を包摂していますので、その意味では外国語の勉強は必要でもあり、とても楽しいものだと思います。一例として英語がわかる人に言っておきますが、英語を上手な日本語に直したのものよりも、英文をそのまま直訳した方が「気持ちが伝わりやすい」ということを感じられた方は多いと思います。Nice to meet you. を「初めまして」と訳するよりも、「あなたにお会いできてうれしいです」と訳した方がはるかに気持ちが伝わるということです。May I help you? を「いらっしゃいませ」と訳すよりも「私に何かお手伝いができますか?」の方が好ましいのと同じことです。

## 「どのようにして外国語を身につけるのか?」

さていよいよ本論ですが、一体どうすれば簡単になおかつ上手に外国語を身につけることができるのでしょうか。この問題に関しては多くの専門家そして多くの企業が大変な苦勞をして工夫を重ね、数限りない「語学教材」を作成販売されており、学校でも多くの熱心な先生たちが工夫を重ねて一生懸命に教えてあるので、私のような程度の語学力しかない人間の言うことが役に立つとは思えませんが、「塾の講師」そして「世界中の歌が大好きである人間」ということを前提として、参考に読んでみてください。

(1) まず英語をしっかりと身につけることです。どのような方法でもよいし、家庭教師や塾そして英会話学校などでどんなに時間と費用をかけてもよいので、なんとしても英語はそこそこ読み取れるし、聴きとれるし話せるまでになってください。そうすると英語の学習過程を通じて自分はどのようにして英語をモノにしたかが把握でき、そのことを分析すれば次の言語をマスターするコツがわかるからです。

(2) その「英語」がものにならない方は、志成館のホームページの左側にある「中高一貫英文法指導」の項目をクリックしてそれを参考にしてください。いくつかだけ列挙します。

- ①英語はまず「英文法」を理解し暗記しないものになることはないと理解してください。文法と言うと難解なようですが、早い話が単語の並べ方のルールを暗記することですので、それほど大変なわけではありません。そもそも英語には「基本5句型」という言葉があるように単語の並べ方のルールはわずか5つしかないのです。それから文の要素、品詞（語と句と節を含めて）、そして接続詞、動詞の3種類からの否定文や疑問文の作り方、動詞だけを扱う時制などはわかれば、英語の文法の基本は終わったも同然なのです。
- ②「単語」は体力勝負です。忘れるたびに覚えなおす以外に方法はありません。私も少なくとも100万回以上は単語を書きました。今でも高校生の時に作った「ペンダコ」は残ったままです。私のところの九大以上の難易度の大学に進学した教え子の講師や友人の行為はごく当たり前のようにペンダコを持っています。ちなみに志成館では子供たちにペンダコができないように、1.3mmの太さで2Bのペンシルをみんなにプレゼントをし、なおかつノートや鉛筆の芯はほしいだけただで上げるという指導をしています。この世に楽に単語を覚える方法などないのです。「何とかラーニングで英語は身に付く」などという宣伝は笑止千万でおよそ馬鹿げた宣伝言葉だということを早くわかってください。中学までに1200単語、高校までに400~500単語、大学卒業までに12000単語をめどにして覚えるのが好ましいでしょう。もっとも大変なのは3500~4000単語までです。あとは単語の部分の意味やアルファベットの英語特有の並べ方がわかるので楽に覚えられます。そのうえ8000単語レベルの単語はテレビや雑誌でそして偉そうにふるまっている官僚が使っているカタカナ英語がとても多くて、いつの間にか知っている単語の割合がとても多いのです。志成館では arc=アルク出版の4分冊の単語集を薦めています。(後掲または高校生の教材のコーナー) もちろん音声教材になっています。私のスマートフォンではいつでもこの本の学習ができるようになっています。
- ③カタカナで発音を書くと同じであっても外国語の音は日本語の音とは違います。たとえば6の six は性の sex の発音ととても近いのです。だからまず口の形と舌の位置や形をしっかりと覚えてその対応した「発音記号」を必ず覚えなければなりません。耳で聞いて正確な発音ができるなどと安易に考えないでください。そもそも語学は「習うより慣れよ」と考えている人がいたら今すぐにその考えを捨ててください。文法ができないとそして正しい発音を発音記号で覚えられないものにならないことは、テレビに良くでるパトリック・ハーラン(ハーバード大学卒のぼっくんのこと)がいつも言っていることです。

(3) フェニキア文字からクレタ文字そして都市国家のギリシャ語からローマ語つまりラテン語、そして西にはイタリア語からフランス語やスペイン語やポルトガル語のようなラテン系の言葉、北にはドイツ語そしてイギリス語そしてアメリカ語というゲルマン系の言語そして東にはロシア語などというスラブ系の言葉というようにアルファベットを使う言語は広がっていきました。このことを知ると「アメリカ語」は最も新しい言語であるということがわかります。ということは英語がわかれば他の言語のマスターはたいした



困難を伴うわけではないとわかっていただけるはずです。それに加えて英語はドイツ語とフランス語が一緒になった言葉であり、英語の文法はドイツ語とほぼ同じ、英単語の30%もドイツ語とルーツが同じ、50%がフランス語とルーツが同じなのです。このことから逆にアメリカ英語はイギリス英語の変形なのでアメリカ英語の方がイギリス英語より発音も文法も難しいと言えるでしょう。それ以上に日本語同様にアメリカ語もとても汚く（きたなく）変形して使われているので一層わかりにくくなっています。

- (4) 英語は勉強したのになかなか文章を読んでも意味が分からない、単語が全部暗記できないから「長文読解」がものにならないと思っている人は、厳しい言い方ですが、英語が弱いのではなく、ひろく知識ないし教養が足りないと考える必要があります。ですから「NEWSWEEKの日本版」や下掲「CNNの英語テキスト」そして大学受験生は下掲「やっておきたい英語長文」の和訳の方だけを読んでおれば、長文も得意になると思います。
- (5) 「英語会話＝スピーキング」は下掲エマ・ワトソンが表紙に載っているCNNのリスニング用のCDを何度も繰り返して聴いたあと、その中の文章で自分の使える文章を暗記して使っていけばものになります。また旅行用の会話などの力をつけるには、あまりしたのになかなか文章を英語の会話、

## 「いくつかの参考書とジュンク堂の書架を貼り付けます」

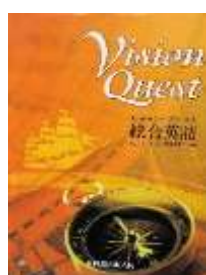
### 【英語】

このホームページのトップページの左側にある「**高校生の（英語の）使用教材**」をクリックして下さい。そこの説明を読んでいただければそれで十分です。

あとは「ジュンク堂」の高校生用の英語の教材の書架及び英会話の書架から、自分に合った教材を探してください。

※NHKの語学の教材や「語学学習用の旅行番組」なども最高のそして楽しい語学学習になるでしょう。

「文法書」です。薄い本は気楽に見えますが、説明が不足しているのが理解は難しい。しかし日本一権威がある「ロイヤル英文法」は厚すぎて時間が足りない。Vision Questがお手頃です。



「arcの12000単語」「発音の本」眠れない夜は楽しくて仕方がない「英語スラング(俗語)辞典」をどうぞ



【上】幅広い知識と教養を身につけることが出来る大学入試用の参考書 【上】 arc のリスニング用教材



衛星放送でCNNスチューデントニュース（毎日8分ほど）を聴くのも効果的です。

【左】普通に会話する程度の実力をつけたいなら、左の本が最高です。



【左下】何とかラーニングに比べるととても安価なCD教材です。



【下】このような本が存在するというは、「読解力が身に付く」ためには国語力ないし教養を身につける必要があるということを証明していると思われます。



今から45年前の英語会話の教材を大切に持っています。理由は「発音記号」が実際に話されている音に近いからです。【下】

DIALOG B

A: Hello, Jack.  
 /hə'ləʊwʒ|'tʃæk² || /  
 B: Hello, Fujiko. How are you this evening?  
 /hə'ləʊwʒ²|'fʊʒ'ji:kow² || 'haw àr 'yúw ðis iyvniŋ²| /  
 A: Not very well. I have a headache.  
 /nət vəriy 'wél²| 'ày hævə 'hédeyk¹| /  
 B: That's too bad. Would you like an aspirin?  
 /ðætʰs tuw'bæd¹| 'wʊdʒə láykn 'æspərɪn¹ | /  
 A: That would be fine. Do you have one?  
 /ðætʰəd biy 'fáyn²| 'dàye 'hæv wén¹ | /  
 B: Yes. They're right here in my pocket. Here you are.  
 /yés¹| 'ðær ráyt 'hír²| 'ɪn mày 'pákit¹| 'hír yùw ár¹| /  
 A: Thanks a lot.  
 /θæŋksə 'læt¹| /  
 B: You're welcome.  
 /yər 'wélkəm¹| /

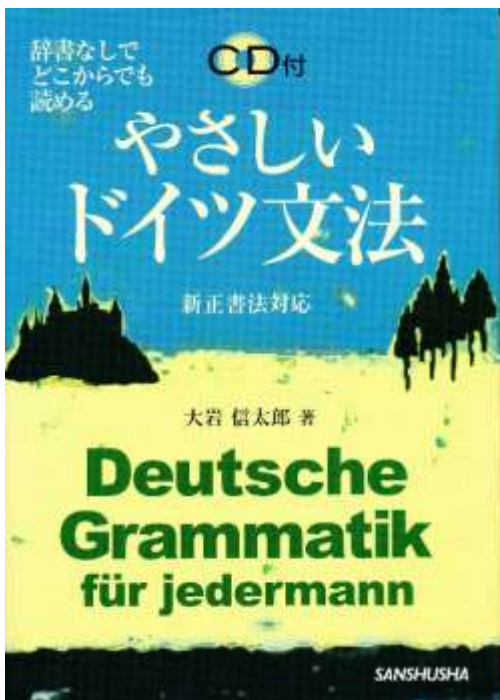




## 【ドイツ語】

ドイツ語を短時間でマスターするには下掲の大岩信太郎さんの下の本「**やさしいドイツ文法**」が最高で、毎日8時間程度頑張れば、1~2ヵ月である程度はドイツ語がわかるようになります。というのもドイツ語はローマ字と同じで、基本的な音の印象はローマ字と思って読めばよいからです。尚、外国の曲がその国の言葉で歌が歌えるようになるまでには、文法を理解する必要がありませんので、2~3週間ほどしかかかりません。英語でもドイツ語でもフランス語でもイタリア語でも同じです。それに今はCDやDVDがありますのでとても助かります。大切なことは柔らかな舌や口の形を守って、きちんとその国の音で発音をすることであり、決してカタカナを頼りにしようとしないことです。言い換えるなら、語学でよく言われるように、その国の人間になりきって発音することです。

ドイツ語をしっかりと学びたいなら三好助三郎さんの「**新独英比較文法**」が最高です。この本は下に張り付けていますように、日本語と英語とドイツ語が並べて記述されており、英語がわかる人には英語と近い文法構造できているドイツ語の学習はとても楽になります。古い本ですが、今でもジュンク堂にしっかりと並べられている、私から見れば最高のドイツ語学習書に思えます。



【上半分】歴史で習うマルチン・ルターが宗教改革を実行した時に、ルネサンスの3大発明のひとつである、**グーテンベルグ**が改良した活版印刷技術を使って、大衆に広く啓発行動を起こした時の文章構造が、今のドイツ語のルーツになっているというところです。

【下半分】は英語の単語とドイツ語の単語がとても似ていることを示した、たくさんある一覧表のひとつです。英語の単語を覚えている人はドイツ語の単語の暗記はとても楽だと伝えたいのです。

理の系統に属している。その後 1536年に Martin Luthers が、ゴットフリットから聖書をドイツ語に邦訳したが、その期間語として高地ドイツ語を用いた。その書は国民のあらゆる階層によって読まれたために、高地ドイツ語が共通語として標準ドイツ語になったのである。このことは英語の場合も同様であって、1611年の武定聖書に至るまでのいろいろな聖書の翻訳が、近代英語の成立の基礎となっている。次に高地ドイツ語、低地ドイツ語、英語の文例を挙げておく。

高地ドイツ語  
Was ist das? Das ist ein Apfel.  
低地ドイツ語  
Wat is dat? Dat is en Appel.  
英語  
What is that? That is an apple.

この子音が変わったことは子音推移と呼ばれているが、これはやはり一定の規則に従って行われた。『このような音韻の変化を特に顕著して大成したのは、童話によって知られている J. Grimm (1785-1863) である。』その大要を示すと次のようになっている。

英語			ドイツ語		
1) p			f (ff), pf		
2) t			s, z, ss		
3) k			ch		
4) th			d		
5) w, f			b		
1) sleep	tief	深い	ripe	reif	熟した
hope	hoffen	望む	ship	Schiff	船
plant	Pflanze	植物	pepper	Pfeffer	胡椒
2) tin	Zinn	すず	tal	Zoll	関税
lot	Los	運命	what	was	何が
water	Wasser	水	foot	Fuß	足
3) book	Buch	本	stork	Storch	ここのとり
milk	Milch	乳	break	brechen	破る
4) thin	dünn	薄い	think	denken	考える
thing	Ding	物	bath	Bad	入浴

「関係代名詞」の章のはじめの部分です。右の表の下半分を比べてください。赤枠が英語です。

## 第16章 関係代名詞

### [1] 関係代名詞とその種類

関係代名詞は名詞、代名詞などの「先行詞」を指示し、同時にそれらについて説明する文を結びつける語である。従って関係代名詞は、代名詞であると同時に従属接続詞の役目も兼ねている。関係代名詞に導かれる文は関係文といわれ、一種の副文であって定動詞は常に文尾に置かれる。(146ページ参照)。関係代名詞には、特定の先行詞を受ける定関係代名詞 *der, welcher* と、特定の先行詞を受けないで、それ自身の中に先行詞を含む不定関係代名詞 *wer, was* の2種類がある。

Er ist ein Knabe, der (welcher) immer die Wahrheit sagt.  
*He is a boy who always speaks the truth.*  
 Der Film, den (welchen) wir gestern gesehen haben, war sehr alt.  
*The film that we saw yesterday was very old.*  
 Wer gesund ist, braucht keinen Arzt.  
*He who is well does not need physician.*  
 健康な人は医者が必要としない。  
 Was ich nicht tun kann, werde ich nicht tun.  
*What I can not do, I will not do.*  
 私にできないことはやらないであろう。

[注 1] 定関係代名詞 *so*: 定関係代名詞 *der, welcher* のほかに、17世紀頃までよく *so* が用いられたが、現代ドイツ語では調語としてわずかに用いられるに過ぎない。

Die Heiligen, so auf Erden sind. *The saints who are on earth.*  
 Er wünschte uns alles Glück, so das Leben gewähren kann. *He wished us all the happiness which this life can afford.* 彼はわれわれのために、人生が与えるあらゆる幸福を祈った。

[注 2] 英語の関係代名詞: *der* は指示代名詞から転用せられるようになったもので、英語の関係代名詞 *that* と、また *welcher, wer, was* は疑問代名詞から転用せられるようになったもので、英語の関係代名詞 *which, who, what* と起源は同じであるが、用法の上では非常に違っている。

### [2] 定関係代名詞 *der* と *welcher*

*der* と *welcher* は先行詞として人も物も受け、次のように変化する。

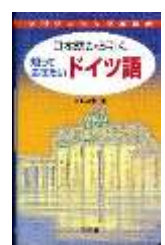
	m.	f.	n.	pl.	
1.	der	die	das	die	<i>who, which, that</i> <i>whose, of which</i> <i>to whom, to which</i> <i>whom, which, that</i>
2.	dessen	deren	dessen	deren	
3.	dem	der	dem	denen	
4.	den	die	das	die	
1.	welcher	welche	welches	welche	<i>who, which, that</i> <i>whose, of which</i> <i>to whom, to which</i> <i>whom, which, that</i>
2.	(dessen)	(deren)	(dessen)	(deren)	
3.	welchem	welcher	welchem	welchen	
4.	welchen	welche	welches	welche	

Sie hat einen Sohn, der acht Jahre alt ist.  
*She has a son who is eight years old.*  
 Er war ein Dichter, dessen Zweck die Bildung war.  
*He was a poet whose aim was culture.*  
 彼はその目的が教養である詩人であった。  
 Er hatte einen besonderen Freund, den er bewunderte und dem er vertraute.  
*He had one particular friend whom he admired and trusted.*  
 彼には、彼が敬慕し、信頼していた1人の特別な友人がいた。  
 Das ist die größte Freude, die wir haben können.  
*That is the greatest happiness that we can have.*  
 Er erfüllte das Versprechen, das er ihr gegeben hatte.  
*He fulfilled the promise which he had made her.*  
 彼は彼女に与えていた約束を果たした。  
 Sie sprach von ihren Eltern, die sie sehr früh verloren hatte.  
*She spoke about her parents whom she had lost very early.*  
 彼女は非常に早くなくしたその両親について話した。  
 Es gibt Menschen, deren persönlicher Charakter größer ist als ihre Taten.  
*There are men whose personal character is greater than their deeds.*  
 世の中には、その人格が彼らの業績よりも偉大な人びとがいる。

[注 1] 関係代名詞の格: 関係代名詞の性、数は先行詞と一致するが、その格は、先行詞とは関係なく、関係文中のその機能によって決定せられる。

[注 2] *der* と *welcher* の相違: *der* は本来指示代名詞から転用されたもので、関係代名詞としても特定の個体を指示する力をもっていた (*der Mann, den ich suche*, 私が探している当の男)。それに反して疑問代名詞 *welcher* (本来は「どのような女性

## その他のドイツ語学習教材の例示





## 【フランス語】

いくつかの学習書を貼り付けます。色々な入門書がありますが、意外と**お薦めなのがNHKの書籍**です。打の国の言葉であっても、**NHK教育テレビの外国講座はSD付きの毎月の費用が比較的安い**のと、**テレビで美しい光景を見ながら学べる**ところがおすすめの理由です。

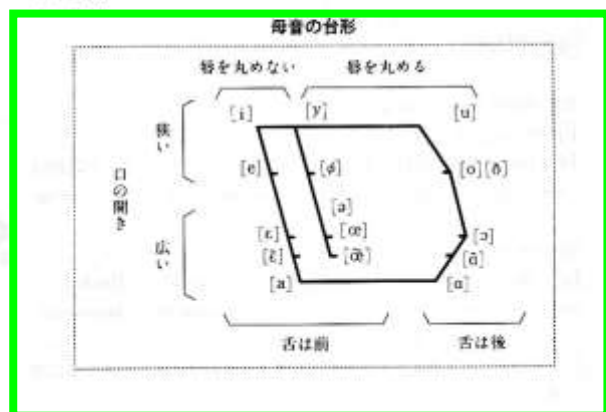
【下中】【下右】の2冊も日本語と英語とフランス語が並べてあるので、英語力からフランス語に入りやすい教材です。上述のように英語の単語の50%はもとはフランス語の単語でした。しかし1066年のノルマン・コンクエスト以降、イギリスを支配したフランスのノルマンジー公等は、支配者階級の言葉としてのフランス語を広めたために、もともとあった低地ドイツ語をルーツに持つ庶民の英語の言葉としてはあまり広まらなかったのです。つまり英語の「基礎単語」は多くがドイツ語起源出のに対して5000単語以降に覚える「レベルの高い英単語」の多くは、フランス語由来のものなのです。アルファベットの並びや発音が、中学時代に習ったものとなんか雰囲気が違うのは元がフランス語だったからなのです。



### 2 フランス語の発音

#### ◆母音

日本語の母音は5つですが、フランス語には全部で16あります。口から息を出す「口むろ母音」が12と、鼻から息を抜く「鼻母音」が4つです。次のものは「母音の台形」と呼ばれているもので、母音体系の全体を表しています。



この中で、日本語話者にとって特に難しい母音は次のものです。少し注意して練習しましょう。

[i] [y] [u] [ø] [œ] [ɛ]

#### 口むろ母音

1) [i] [y] [u]: 口の開きが最も狭い母音。

[i]: 唇を左右に強く引いて「イ」と発音。日本語の「イ」よりずっと鋭い音です。

[y]: 唇を[u]を発音するよう丸めて前に強く突き出し、[i]を発音します。舌尖は下前歯の裏に押しつけます。

【右】どこの国や地方の言葉を習うにしても、右の枠の中の表のように、「舌の位置」や「口の形」や「空気の出し方」で正しい発音を身につけなければなりません。ですから君たちは、各言語ごとに、発音の表が載っている本を探るか、このような表を探るか自分で作らなければなりません。



## 【ロシア語】

もし今後、今よりも平和な世界が実現したら、天然ガスや原油が「ロシア」から輸入されるでしょう。将来商事会社に入って、そのような仕事をしたかったら、そしてもしあなたが男性で、ドナルド・トランプさんの奥さんの**イヴァンカ**さんや、森館長が世界で最も美しい女性といつも言っている、テニスの**マリア・シャラポワ**さんみたいな人と結婚したかったり、友達になりたかったら、今のうちから「ロシア語」を勉強しましょう(笑)。

「ロシア語」もNHKの**テキスト**がとっつきやすいです。これだけでロシア民謡が歌えるようになりますよ。(笑)。ここで述べておかないと不公平になりますので記述しておきますが、美男子が好みの人は、イタリア語を今のうちから勉強してください(笑)。男女ともロシアとイタリアが双璧なのは、西洋文明が支配する今日、美男や美女基準として、「古代ギリシャの美男美女の基準」(これは研究者の英和辞典などにも載っています)が今でも力を持っている事の証(あかし)なのではないでしょうか。美女がどのような顔なのかを知りたかったら彫刻家**ロダン**の彫った**オーロラ**を見てください。館長の美女の基準はこれを初めて見た、高校2年生の時代から何一つ変わっていません。ちなみに福岡高校時代に仲の良かった、一緒に展覧会を見に行ったような、とっても思いやりがあり、優しくて文学センス抜群の友人の名前は路男(みちお=ロダン)君でした。大学まで一緒に就職先もわかっているのですが、今頃どうしておられるのか、会いたいものです。

※【中】に置いている本は、森が40年余り前に使っていたロシア語の本です。九州大学の生協の本屋さんにあったのを購入しました。高価な本でしたが、ほとんど使えませんでした。(涙)。少しだけ単語を覚えるのに役に立って、この本のおかげで美しいロシア民謡を原語で歌えるようになったので、見栄を張って載せています。それにしてもクラシカルミュージックからロックミュージックを通していても、音楽の3要素のうちの**メロディー**は、「ロシア民謡が一番美しい」と森館長は確信していますので、是非日本語でもよいのでCDで聞いて歌ってみませんか。VITAS (ロシアの男性歌手**ヴィタス**)がおすすめです。



## 【イタリア語】

忙しい仕事や読書の合間を縫って語学の学習をしていましたが、そして今も学び続けていますが、自分ではとんでもない馬鹿野郎と自分のことを思っていますし、一体何のためにそんなことをしているのかもわかりません。おそらく「旅行」することが念頭にあるとは思っています。お金も時間も体力もそして何よりも残された寿命があるようにも思えませんが、外国語を学びながら、「夢」を見る人生も楽しいものです。



イタリア民謡は子供の時から数多く聞いてきました。特にナポリ民謡（＝カンツオーネ・ナポリターナ）は多くの日本人に愛され続けていると思います。そして同じような流れでイタリアン唱法＝ベルカント唱法でのオペラのアリアが好きな人も多いと思います。歌が好きな人には、イタリア語の学習は楽しみ以外のなにものでもないと思います。

イタリアも美人が多く、昔観光でイタリアに行った時に、すごくスタイルがいい美人がいたので、写真に撮ろうとしていたら、妻にこっぴどく怒られました。今も昔も「プライバシーの侵害」になるのでなのでこんなことが許されるわけはありません(笑)

## 【中国語】

いくつかの教科書を貼り付けます。

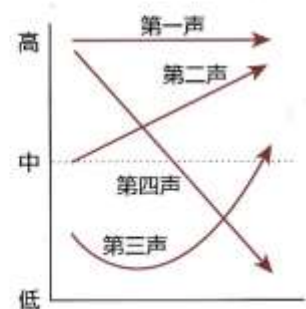
【下右】はフランス語ののところの表と同じようなものです。正確な発音のために暗記し実践しなければならない図になります。



**声調** 「声調」とは一つ一つの音節の高低上がり下がりの調子のことです。普通話には4種類の声調（第一声、第二声、第三声、第四声）があり、「四声」といいます。また声調がなくなり軽く読まれるようになった音を「轻声」といいます。声調は「声調符号」（一、二、三、四）で表し、「拼音」（ピンイン）の上につけます。中国語ではこの声調はとても大切なので、しっかり聞き分けられるようにしましょう。

**四声** 四声の音の高さをイラストで説明します。

- 第一声 高めの音をまっすぐに伸ばします。  
(一)
- 第二声 普通の音から高めの音へ一気に上げます。  
(二)
- 第三声 普通の音よりやや低めの音からさらに低めの音へ下げた後、ゆっくり上げていきます。  
(三)
- 第四声 高めの音から低い音へ一気に下げます。  
(四)

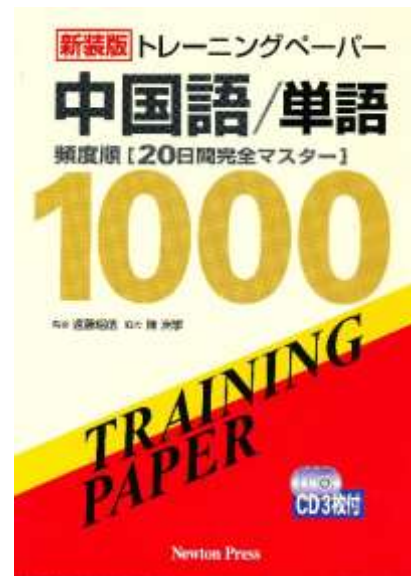
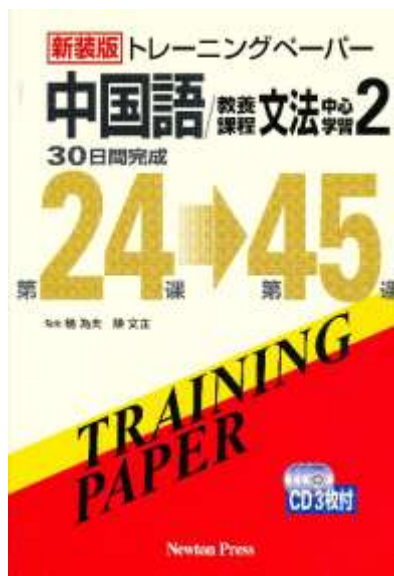
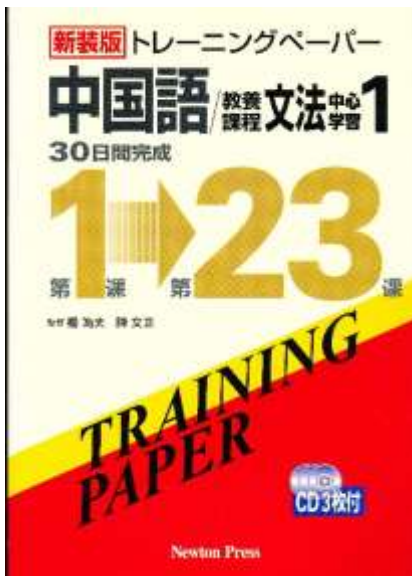


この4種類の音によって、単語が変わります。例えば同じ「ma」の発音でも四声が違えば、まったく違う意味になります。

■ mā 妈 má 麻 mǎ 马 mà 骂







日本、台湾そして中国の人たちに抜群の人氣があり、歌がとっても上手だった、若くして亡くなった（おそらく中国の公安警察によって殺されたのだと言われている）テレサ・テン（鄧麗君）の歌曲集です。カラオケになっています。楽譜の中に日本語はまったくありません。仕方がないので新しく彼女のCDの2枚組を購入して日本語の意味を確認しました。日本語では歌えますが、中国語では、一番有名な、戦前から歌われている、何日君再来（フーリーチェンザイライ）だけは中国語で歌えます。中国語の発音はアルファベットではないので覚えるのに時間がかかります。そのうえ日本の曲を中国語で歌うと、テンポが速いのでついていけません。

そこで中国語は **ili**（イリー）に頼ることにしました（涙）。

## 【韓国語】

韓国語はありますが正確には韓国文字はありません。現在の韓国文字であるハングルは、なじめない日本人が多いのですが、基本的にはローマ字のような記号なので、覚えるのにはあまり苦勞はありません。また韓国時代劇では二字熟語の表記に日本の漢字が使われ、その発音は日本語の訓読みと同じなので、テレビを見ているととても楽しくなります。ハングル文字は昔からある文字なのですが、日本が朝鮮を植民地として支配していた時の屈辱を忘れないために、「抗日独立運動」の精神と流れの中で、戦後になって優先的に使われ始めた表記法です。しかしそもそもこの文字は古くからありました。1392年に高麗を滅ぼして朝鮮半島を建国した李成桂（イ・ソンゲ）の征服北方モンゴル系の4代目の世宗大王（セジョン・デワン）が、漢民族系の文字は朝鮮を支配した自分たちモンゴル系の朝鮮民族にはわかりづらいということで、双方の民族融和のために、自分たちで作った発音表記のための文字です。だから言葉のレベルは文法的にも発音上も比較的わかりやすくなっていますので、学びにくい言語ではないと思われます。

お隣の国の言葉である韓国語を早くマスターして、君たちは朝鮮半島の人たちと仲良くしてください。なぜかって？私たち日本人の多数である「弥生人」は、中国の春秋戦国時代に、朝鮮半島を経由して、平和を求めて、壱岐や対馬を通して九州に来たルーツが同じ人間だからです。

